

チーム目標

部 同好会		卓球部		
目標		1. 高専大会 全国出場 2. 総合体育会 県大会出場		
問題分析		問題を解決するためにしなければならないこと		
優先 順位	1	ドライブ感覚を身につける	様々な球種に対して、様々なコースで、常にドライブで弧線を描き続けられるように多球で行う。	
	2	サービスの展開を改善	普通にサーブを練習するのではなく、3球目、5球目まで見通して、サーブを工夫する。	
	3	レシーブの向上	レシーブでの失点率が高い。5大レシーブを身に付け、コースやタイミングも変えられる。	
	4	フォームを改善	様々な球種に対して、様々なコースで、常にドライブで弧線を描き続けられるように多球で行う。	
	5	試合経験不足	近くの高校や中学とは以前よりも試合をできたが、今治の学校とも今回は試合を組みたい。	
	6	集中力が足りない	練習においても、1本たりとも、ミスをしない気持ちです。	
中期計画		中期目標を達成するためにすること		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1, 2年 新人戦 ・ 3年以上 各大会で好成績 		<ul style="list-style-type: none"> ・ ドライブ威力、コース取りを強化ブロックもカウンターや止めるブロックなどの技の幅を広げる。 		
短期目標		短期目標を達成するためにすること		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総体 県大会出場 ・ 高専大会 全国出場 		<ul style="list-style-type: none"> ・ ドライブ感覚、フォームの改善 ・ サーブ、レシーブ、3・4球目など早い段階での戦いを上手くする。 		
顧問教員		部長 副部長	部長 : 4年生 副部長 : 3年生	
遠征回数	公式戦	10回	練習試合	10回

年間活動計画 (卓球部同好会)

今年度の目標		・高専大会 全国出場 ・総体 県大会出場		
活動場所				
月	公式戦	活動内容・ねらい	練習試合等の計画	学校行事
4月	高校総体	3年は最後なので力を出しきる	月2回	
5月		2年以下は来年も見据えて戦う	月2回	
6月	二校定期戦	7月の高専大会に向けて技術を調整する	月2回	前期中間試験
7月	四国地区高専大会	二校定期戦での試合や練習試合を通じて、不得意な技術に対して、練習を行う。	月2回	二校定期戦
8月	全国高専大会	全力で戦う。四国地区高専大会後から、来年度に向けた高い技術や新しい技術にも挑戦する。	月2回	前期期末試験
9月		各自トレーニングを行う。	月2回	
10月	新人戦	新人戦に向けた基礎的練習を行う。また、2年生は難しい技術の取得、1年生は基礎的技術を身に付ける。	月2回	
11月		2年以下は、全力で戦う。	月2回	
12月		3年以上は、繰り返し練習をする。	月2回	後期中間試験
1月	瀬戸内卓球選手権大会	多球練習を多く取り入れる。	月2回	
2月	今治卓球選手権 今治オープン	ラリー練習を多く取り入れる。	月2回	
3月		試合に慣れるように頑張る。新しい技術にも挑戦する。	月2回	後期期末試験